

会員様レポート

2017年3月

目次

やおき様 2011年7月入塾.....	2
bobu様 2012年1月入塾.....	7
S.Shimoda様 2009年6月入塾.....	8
I.A様 2013年6月入塾.....	10
桜ん坊将軍様 2008年11月入塾.....	11
亀 太郎様 2010年3月入塾.....	12
桃太郎様 2013年6月入塾.....	13
TY様 2012年5月入塾.....	15
にょんにょん様 2009年4月入塾.....	17
MA様 2012年5月入塾.....	19
タク様 2011年4月入塾.....	20
ふじたろう様 2012年12月入塾.....	22
前久保様 2010年7月入塾.....	23
RED様 2011年1月入塾.....	25
Gu nyu様 2013年4月入塾.....	29
大空クジラ様 2013年4月.....	31
billiy (ビリー)様 2012年11月入塾.....	32
s.y様 2011年2月入塾.....	34
トム様 2013年4月入塾.....	36
pirope様 2013年7月入塾.....	37
やっさん様 2013年4月入塾.....	38
NH様 2012年9月入塾.....	40
kou様 2013年4月入塾.....	44

(※2017年3月頃にお送り頂いたものです)

やおき様 2011年7月入塾

トレードを始めたきっかけ

私はだいたいのが大雑把な性格で、細かいこと、煩わしいこと、めんどくさいことが大嫌いな人間です。できれば楽をして楽しく生きたい。どうにか楽をして生きていけないかと考えたのがトレードを始めるきっかけでした。

入塾前の状況

株式のことは全くのど素人で、周りに売買している人も、くわしい人もいない環境でした。暗闇の中を手さぐりで進んでいる感じでした。

まずは書店へ赴き、株式関係の書籍を探すことから始め、「大学生の僕でも3億円勝てる」的な、面白くて読み進められる、素人でも勝てそうだと耳に甘い書籍に魅かれ購読しました。

これをきっかけにさまざまな株式に関する書籍を読み始めますが、ファンダメンタルズやテクニカルなどに関する書籍は全くの理解不能で、1ページを読み進めるのすら困難でした。

一方、週刊誌などには「こうすれば素人でも勝てる！」的な、私が最初に読んだ書籍と同系統の読みやすく素人にも理解可能で、いかにも勝てそうな記事が載っていて、生来めんどくさがりな私にとってはまさにぴったり。

そういう系統の書籍を読み勉強した気になり、さっそく売買を開始しました。

結果はお分かりのとおりです。利益を出すどころか負け続けでした。これではだめだと考え、インターネットで色々と調べ、様々なブログを読みあさりました。

インターネット上には株式をはじめFXなど実に様々なブログや情報商材が溢れていました。ほとんどのものを「うさんくさいなー」と思いながら見ていました。

そして出会ったのが日経225の寄り引けトレードです。

当時は実におおくの寄り引けトレードブログがあり、いかに多くの利益を出しているかが乗っていました。

株式がドシロウトなので、同然225もドシロウトですが、PCさえあれば、寄り引けブログをのぞいてサインを見てその通りトレードすれば利益になるのです。中でも一番多くの利益を上げているブログを選び、サインに従いトレードしていました。でもなぜでしょうか、ブログ通りに利益を上げることはできませんでした。

どうにか利益を上げることができないかと、色々たためしながらうだうだと負けトレー

ド続けていました。をそして運命の 3.11 を迎えます。当日の朝のサインは「買い」。
買い注文をだし出勤しました。多くは書きませんが、当日は生きた心地がしませんでした。

莫大な損額を出してしまいましたが、「ここでやめては間抜けで終わってしまう」と考え、
くじけず続けることにしました。

そしてある日、ついについている仙人講師のブログにたどり着きます。当時の私にとって、
仙人講師のブログは少し難しい内容でしたが、それまで見てきたブログとはどこか毛色が
違い、「もしかしたら勉強になるかもしれない」と魅力を感じ読み続けました。そうして入
塾に至ります。

勉強方法

入塾して最初に心がけたことは、送られてくるメールに書いてあることを、文面通り素直
に吸収することでした。

たとえば日々メールに「昔は4本値を書きだし、チャートを手書きで作成したものです。」
とあれば、方眼紙を買ってきてその通りチャートを作成してみたりしました。

前述の通りトレードに関する知識は0でしたので、一見無意味なことに思えても、自分の考
えは取り入れず、とにかくメールのとおりに従いました。

なぜなら、入塾前は自分で考え行動した結果大損を被ったので、まずはプロに盲目的に従う
ことから始めようと考えました。

ただ、当時は直伝メールや日々メールを読み進めることさえ苦痛だったと思います。

なぜなら分からない単語が多すぎて、そのたびにググって戻るググって戻るの繰り返しで、
遅々として読み進められなかったからです。

そんな状況でもぐっところえ、メールを読み続けました。とにかく、最初は自分を真っ白に
してメールを読み続け、メールの文面通りに吸収することから始めました。

勝てるようになったポイント

いくつかありますが、最大のポイントは自分に「気づき」が生まれたころだと思います。
これが一番大きいと思います。

前述のとおり、自分を真っ白にしてメールを読み続けていましたが、最初のころは理解不能
で、結構な回数で講師に質問のメールを送っていました。

「気づき」が自分に芽生えた時も、講師に質問しようとメールの文面を考えていました。そ
の時はっと自分のの中に質問の答えが浮かんだのです。

どのような質問をしようとしたかもはや覚えていませんが、とにかく自分の中に答えが浮
かびました。と言ってもその答えは自分の考えから出たのではなく、今までメールに書いて

あったことから導き出せた答えでした。

メールに直接言葉で答えが書いてあったということではなく、あくまでもメールから導き出せた答えだったと思います。

今考えると、講師の言葉をお借りすれば、「ただ知っている情報」から「知識」へ変わった瞬間ではないかと思います。

言葉ではうまく言い表せませんが、このあたりから自分が変わっていったと思います。

それまで勉強してきた内容をもとに自分専用トレード前のチェックリストを作成するなど、知識を活かすことができるようになりました。

また「待つこと」や「LCすること」も理解できるようになり、「待てるようになる」、「機械的にLCできるようになる」などができるようになり大きく変わっていったと思います。

その後のトレード

「気づき」が生まれてからは、エントリーポイントでないところでのエントリーや、損切りがなかなかできない、そういったことがなくなり始め、損失額が小さくなって行きました。

また、建玉操作、損切りなどほぼ機械的に行うことができるようになりました。

事前にシナリオをたて、ただその通りにトレードするだけですなのですが（笑）。利益は順調に増えて行き、トレードに用意した元金の3倍まで増やすことができました。

ところがここですっかり油断してしまいました。機械的にトレードするだけであまりにも簡単に増えていったので、油断というか慢心が生じ、どっかん！とそれまでの利益をすべて吹き飛ばすトレードをしてしまいました。

講師がいつもおっしゃっている、コツコツドカン！というやつですね。

それでも元金程度は残せていたので、気持ちを新たに再出発しました。

またコツコツとトレードを行い、再度元金の3倍まで増やすことができました。

3倍にできたのは2回目ですし、トレードにも自信が付き、今度は吹き飛ばさないようにと注意しながらトレードを続けました。

ところがまたドカン！をやらかしてしまいます。・・・順調にトレードできていたので、今度は自分の生活スタイルに合わせたトレードを見つけようと、そのころ日々メールで少し教えてもらっていたオプションのロングを実践していました。

オプションロングの優位性は損失限定、利益無限大のはずになぜでしょうか・・・じつはこの時も油断していたのです。OPロングは損失限定だからと、持ち資金に対して大きめのトレードをしていました。たとえば、プレミアムが0円になっても資金の2%程度の損失でのトレードを心がけなければいけなかったのですが、油断が生じ、資金管理を怠っていました。現在は3度目の正直に挑戦中です。

好きな講師

相場塾には3人の講師がおりますが、その中でも特に私に合っているなあと感じるのは法善寺朝吉講師です。正直に申し上げまして朝吉講師のメールは少し厳しいです。厳しいと言っても突き放すような厳しさではないのですが、塾生の甘えを許さないような内容の日々メールもあります。ただし、この厳しい言葉が、「トレードは自分に向いてない」「もうやめようかな？」など後ろ向きになった時に突き刺さります。そして再度立ち上がろうという気を起してくれます。

また、朝吉講師のメールは統計に関するものが多くあります。当然トレードも統計に基づいており、とにかく統計、統計だと感じます。

私はめんどくさがり屋なので、統計取りなどごめんな性格なのですが、なぜ朝吉講師が一番合うかと申しますと、統計取り自体は非常にはめんどくさいですが、とってしまえばその結果に従えばいいだけです。相場の世界において過去のデータほど信頼できるものはないので、ただ従えばいいだけになります。色々と考え込む必要がなく単純明快だからです。

今後の目標

最終的にはトレード生計を立てることを目標としています。

現在はそれにむけて資金をためるべくコツコツとトレードをしています。しかし今のトレードスタイルは生活のリズムにあっていないため、直近の目標は生活スタイルの合わせたトレード方法を見つけることです。

入会を検討している人に向けての言葉

私は相場塾以外の他の情報商材というものを知らないのですが、インターネット上に溢れている情報商材は胡散くさくて、騙されるのではないか？という疑いがありました。

実は、入塾前は相場塾に対しても少なからずそういう思いはありました。

しかし、長い間在籍していて感じていますが、相場塾の講師方は本当に真摯に、相場で儲けるために必要なことをおしげもなく教えてくれていると感じています。

それはどのような点かと言いますと、私が現在までの約6年間相場塾に在籍し続けている理由でもありますが、相場塾も日々進化しているところです。私が入塾したころは仮想トレードの勧めなどはなかったはずですし、トレードの基本となる重要ポイントなどは、6年前と比べるとだいぶ簡潔で分かりやすく、しかもそのポイントさえ押さえれば十分なくらいにまとまっています。

さらに現在は統計ソフトやドリームチャートも無料で使用できます。

これらのソフトはかなり使用価値があります。とくに統計ソフトにいたっては、トレードの

最強パートナーではないでしょうか？

他にも色々と進化しているところがありますが、これらは全て塾生のために行われているのです。相場塾に在籍していれば、月会費ぐらいはトレードで稼げますし、何よりトレードの最前線の知識や技術を教授してもらい、自らのトレードに活かすことができることが大きな魅力の一つです。

bobu 様 2012 年 1 月入塾

2011 年 11 月ごろ書店で「日経 225 先物ストレスフリーデイトレ勝利の方程式」という本を手にしたのがきっかけで相場塾を知って入会しました。

毎日の株価の動きのポイントを見るのに「日々メール」は役立ちましたが、私が一番役立ったのが「直伝の書」でした。

自分なりのデイトレスタイルを構築するために基本中の基本を余すと来なく伝えてくれました。

相場塾に入塾して、「日々メール」・「直伝の書」・「ついてる仙人が著した書籍」で勉強して 5 年、やっとデイトレでコンスタントに利益を上げられるようになりました。

わたしの目標としては、今は副業でデイトレをしています、今後 2 年を目標にデイトレで自立して会社を設立したいと思っています。

わたしは元々独立心が強く、以前から自立して会社を設立したいという気持ちがありましたが、資金がなくコネもなく、しかも莫大な借金ほしたくない、手持ちの資金で飛躍できればという気持ちで、いろいろトライしてみましたそしてたどり着いたのが「相場塾」でした。

相場塾に入る前と入った後、特に強く思ったことは、デイトレは他人の力を借りず自分の努力で何とかなる、自分を信じて勉強すれば必ず成功することを信じる気持ちが強くなり今は自分が思っているようになりつつあるということです。

入会を検討している人には、相場に手を出して一朝一夕で利益を出せるようにはならないのですが「相場塾」で相場の基本を勉強して自分のものにすることができれば必ず利益を出して自分の夢を叶えてくれる一歩になることを言いたい。

私の勉強法は簡単です、「相場塾」の「直伝の書」で基本を踏まえた上で毎日株価の動きをみて自分のデイトレスタイルに当てはめてバーチャルデイトレからリアルデイトレへと移行していきました。

勝てるようになったポイント（考え方、勉強法）は、チャートに描かれている①ローソク足②移動平均線を使ってなるべくシンプルなトレードルールを構築することを心掛けて勉強しました。

S.Shimoda 様 2009 年 6 月入塾

こんにちはいつもお世話になっております

もう随分と長くお世話になっているんですね、改めて 8 年近いということに驚いております(笑)

ただ、その間、ずっと相場を見られていたわけではなく、仕事や子育て・親の介護等でしばらく遠ざからなくてはならなかったりの時期もありましたので、優秀な方を多く輩出してらっしゃるこちらに在籍している年数の割りに、成長できてないのが残念なところですが。。

こちらの相場塾に入る前、投資顧問に入っておりまして、そこで株よりも日経平均先物の売買の方が向いているのではないかと勧められ、そこでいろいろと教えてもらっていました

でも、たいして勝てるわけでもなく、今から思えば自分の手法や考え・判断を持つには至らず、当然成績は満足できるようなものではありませんでした

他にも有料サイトや講習を受けてみたりしたのですが、あまり成果はありません

そのうち仕事が忙しくなり、その顧問も辞め、相場からも遠ざかってしまい、しばらくして仕事が落ち着き、相場に戻ってきたときにこの塾を知り、入会してみました。

正直最初メールをいただいたときは全く理解できず、しかも長い!(笑)と大変驚きました
こんなメールを毎日読めるだろうか。。。と不安になったのを覚えています

でも、1ヶ月もしないうちに、内容もだんだん理解できるようになり、わかる様になると、今度はその内容の深さ豊富さに嬉しくなってくるんですよ

そして、毎日こういうメールを作り続けている講師の方々の知識や経験の豊富さに感謝するようになりました

毎日メールを読み、日々送られてくるテキストを読んで学ぶというシステムですが、大きな損失を出さなくなるのに、たいして時間はかからなかったです

いえ、大きな損失を出すということ自体があり得なくなるトレードを学びました

そして、トレードを仕事として続けていくために必要な考え方や姿勢なども多く教えていただきました。

日々のメールには、講師の方がその日の相場で、どう考え、どう対処し、どうトレードしたかが毎日記載されてきます

これは、日々本気で相場と取り組み、成果をあげている人でなければ書けない内容ですよ
ただこのメールだけを読んでも、ものすごくいろいろなものが見えてくるような内容だと思います

そして、なぜこんなに長く続けているのか。。。それは、相場塾も進歩しているからです

ただ毎日のトレード結果と翌日の予想の仕方や、テキストを送ってもらっただけだったら、こんなには続かなかったと思います

長い間には、暴落や暴騰もあり、相場の時間帯の変更やツールの仕様変更など、いろいろな事がありました

一番ショックだったのはピークボトムが使いなくなったことでしたが、今回のドリームチャートを会員向けへの無料開放は本当に驚きました

トレードも、先物だけだったのが、オプションやFXにも広がってきました

講師の方の他に、塾生の方や講師の方の師匠とされている方が登場してお話ししてくださったり、それもおもしろくすごく役に立ちました

トレードの他の話もいろいろ出てきたりするのですが、生活の中でも役に立つことが結構あるんですよ

トレードを一生続けていこうと思っている私にとって、相場塾は無くてはならない存在です

おかげさまで、いろいろな動きが見えるようになってきましたし、こちらで教えていただいたことは、いつまでもどんな相場でも生かされると思います

まだまだトレーダーとしては全然な私ですが、これからもよろしく願いいたします

講師の皆さまのますますのご活躍をお祈りしております

I.A様 2013年6月入塾

相場塾に入る前は、本やインターネットで勉強していました。相場塾の存在は知っていましたが、コストをかけずに資金を増やそうと思っていました。これが今思うと非常に遠回りをしてしまった原因です。

入塾前に行っていたトレードは損大利小でやればやるほど、資金を減らすばかりでした。資金の約60%を失ったときにやはり独学では無理があると考えて相場塾に入塾しました。

入塾後、半年間は毎日送られてくる直伝メール及び日々メールの勉強をしました。とにかく情報量が多く、相場の基本から、講師陣の売買譜について何とか理解しながらついて行くのが大変でした。

半年間で直伝メールの配信が終了した後、自分なりにトレードルールを作成し、バーチャルトレードを開始しました。相場塾で半年間勉強したにも関わらずバーチャルトレードでも損小利大の結果は得られませんでした。やはり、知識を得たものの経験が足りないのだと思いました。

入塾して4年近くになりますが、今はトレードルールも固まってきており、バーチャルトレード結果も好転してきました。今年中には実売買をスタートしようと考えています。相場塾で学んだとおりにトレードすれば、前回のような結果にはならないはずです。

入塾を検討されている方へ

相場の動きはランダムで同じ動きはありません。そんな動きに自分なりのモノサシを当てて、チャンスが来た時にそれを認識し、エントリーできるようにするためには、本やインターネットからの情報だけではなく、相場塾のような基本から実践まで総合的な勉強ができる機会が必要になると思います。もし、現在の損益がマイナスならばトレードを一旦辞めて、相場塾で学び、自信を付けてからもう一度参戦するのをお勧めします。

桜ん坊将軍様 2008年11月入塾

入塾前は自己流で勝てば、どんどん売買が荒くなり、負ければ負けを取り返そうとして売買がどんどん荒くなっていましたが、入塾してから売買は一時中断してひたすら日々メールを毎日10回以上繰り返し読みチャートを見ました。直伝メールは何回読んだかわからないくらいです。軽く100回は超えています。

入塾前から比べると様々な知識や経験を得る事が出来、改めて学習の繰り返しと経験の積み重ねの大切さを感じています。

才能は才能でも努力する才能がないので大変でした。

場帖をつけ、チャートを眺め復習し、翌日の展開を考える事を繰り返す事により安定して利益を上げることができるようになります。

「魚の釣り方を究めておけば将来絶対大丈夫！」と確信が芽生え、将来に不安を感じなくなりました。今は一撃で飛ぶような売買はせず、コツコツと利益を積み重ねています(ケチくさいですが)

入門を考えている人…とりあえず1クールでも入門して日々メール1日10回以上、直伝メールを100回以上読んでみてください。

駄目なら?……もっと繰り返し読んでね(笑)

亀 太郎様 2010年3月入塾

定年退職金を少しでも増やそうと思い、株式投資を開始しました。わたしは投資本を何十冊も読み勉強しましたが、わずか2年で退職金を使い果たしてしまいました。

もう2度と株式投資はしないと思っていましたが、ある日偶然に本屋でついでに仙人さんの本を手に入りました。

仙人さんの本は、体系的に解りやすく書かれており、すぐ入塾したいと思っていましたが、少し高いので躊躇しましたが、3ヶ月後に入塾いたしました。

直伝メールの前半、後半を読んで、理解したつもりになって、実取引をするも、勝ったり、負けたりを繰り返して、トータル3年間は損失継続です・・

どうしたらいいのかわからない？

売買ができない日々が続きました。

もう一度、はじめからやり直そう、はじめから・・・直伝メール、日々メールを・・・先生の指導でも、自分はやってなかった（相場日誌・検証・過去のチャートを30分見る）をやろう・・・

とにかく、基本に戻ろう・・・知っていること、できる事は違う・・・基本ができるように気が付くと、ここ2年間は月間での損失がありません、少しではありますが利益になっております。

結局のところ、損失も利益もあるが、ルールに従えば利益になる。

相場塾に入るだけでは、利益を上げられません。基本が自分で実行できる様になるまで、努力が必要です。

相場塾では、相場の原理原則を具体的に教えてくれます。後はそれを理解し、納得し、実行できるかです。

時間がかかりましたが、相場塾で学んで良かったです。ありがとうございました。

桃太郎様 2013年6月入塾

入会する前は色々本を購入して、自分なりに勉強をしていました。

その中についてる仙人さんの本もあって、理解し易く大変参考になりましたが、暫くは独学で勉強していました。

FX等で一番少額で実際にトレードをやってみたのですが、大きな損はしなかったのですが利益にもならず、こんなことを続けても成果は出そうにないと思い、相場塾に入会しました。直伝乃書を一通り読んで日々メールを参考にしながら、やるなど言われている実トレードを最少額でやってみました。

だんだん自信がついてきて、取引額を増やしたところから損失が増えました。

最近までそうでしたが、簡単なことよりも難しい事の方が儲かるような気がして、直伝乃書の初めに書いてある移動平均とか収斂・拡散とかの基本的な事をあまり大事に考えていませんでした。

日々メールで講師の方々があまりに見事に毎日利益を上げられているのを見て、同じ事をしようとして、基本的な事が疎かになっていたような気がします。

自分では正しくトレンド判断をしているつもりが、相場を当てに行っていたのだと思います。

何となく変わったのが、何をやってもうまくいかないのが、直伝乃書を読み返していて、エクセルで検証をする章を飛ばしていたのに気が付いて、駄目で元々と思って検証ファイルを作ってみたことです。

そしてドリームチャートのデータを入れて検証をしてみたら勝ってはいるけど、ほとんどトントンの検証結果ができました。

これでは役に立たないな、と思いながら結果を最初から見ていったら、この検証結果に自分なりのルールを加えていったら勝てるんじゃないかと思い始めました。

ゴールデンクロスでエントリー、デッドクロスでイグジットという検証ですが、負けトレードでも途中は利益になっていることが多いとか、デッドクロスでのイグジットまで待ってもそんなにひどい損失にはなっていないとか、今まで見えていなかったことが見えてきました。

それで、初めて、トレードは先を当てるのではなく、勝てるルールに従って繰り返し行う事なんだという事が理解できて来たように思います。

こんな事は直伝乃書に何度も書かれているし、日々メールでも講師の方々がいつも言われている事ですが、なかなか本当に理解するのは難しいものです。

今は自分なりのルールを作って、そのルールに従ってトレードをしています。

面倒くさいですが検証をして、自分がやろうとしていることに本当の自信を持って、駄目なら直ぐに損切をする、という方法しかないと今は思っています。

TY様 2012年5月入塾

みなさんは自転車に乗れるでしょうか？

そりゃ乗れて当然だ。とおっしゃる方が多いと思いますが
子供の頃を思い出してください。

ほとんどの方が、最初からはうまく運転できなかったのではないのでしょうか？

乗り方をマスターするまでは何度も何度もコケて痛い目にあいます。

なぜ、ハンドルがフラフラするのか？

なぜ、バランスがうまく取れないのか？

なぜ、乗れる人たちは私と違って、スイスイ乗れるのか？

自分は一生、自転車を運転できないのではないのか？

乗れない時は本当に悩みます。

しかし、何度も練習することによって、

痛い目にあいながらも感覚を掴み、

やがて乗れるようになるのですね。

そして、一度、自転車に乗り方をマスターすると

久々に乗ってもコケることは、ほぼ無いでしょう。

逆にコケる方が難しいですね。

相場も似た感じだと私は相場塾に入塾して実感しました。

相場も自転車と同じように一旦、マスターすればコケなくなります。

少なくとも大けがはしなくなるでしょう。

私も相場塾に入る前は相場のことは全く無知でした。

いろんな本を読んでも売買していると何度もコケて大けがをしました。

しかし、相場塾に入塾し、勉強することによって

売買の感覚を掴んでいき、コケて大けがすることは無くなりました。

また、コケそうになっても立て直して、

かすり傷程度で済む技術も身につけました。

つまり、マイナスを抑えることができるのです。

それは相場塾にはサポートをしてくれるすばらしい講師の方々が
いらっしゃるからです。

一人だけで努力するより、はるかに早くマスターできるでしょう。

というか、私、個人的な意見として相場に関しては

自分だけの努力では何十年かかってもマスターできないと思います。

私は入塾してもうすぐ5年になります。

まだまだ勉強の余地はいっぱいありますが、

大ケガはしなくなっています。

これからの課題は利を伸ばすことでしょうか。

そうすれば、今よりも利益が大きくなると確信しています。

これは相場塾で教えていただいたおかげです。

さらっと書きましたが、簡単ではありません。

自転車と同じように自分でハンドルを握り、

努力をしなければなりません。

いくらサポートしてくれる人が素晴らしくても

自らが前に進む事を意識しないと成長はしません。

相場で真剣に稼ぎたいという覚悟がある方がいらっしゃいましたら

ぜひ、おすすめしたいと思います。

によんによん様 2009年4月入塾

<入塾前、入塾後>

○入塾前

ピークボトムの見識も無く、ただ感によるエントリーでやっていました。

LCの設定も無く、大きな含み損になってから、怖くなつてのLCです。

○入塾後、

こんな統計的な考えがあつたのだとビックリ、感激しました。

そして、これで私は勝てると思ひました。。。

一応、下降トレンド、上昇トレンドは理解しましたが、

エントリーポイントが違つたり、早いなどで講師の方々のズレが多くて、焦りました。

ただ、大きな損失は無くなりました。

その後、少しずつですが利が出てきたので、トレードで儲ける金額にノルマをかせました。

しかし、ノルマが達成できないとか、ロスカットの損を取り戻そうとする事から、

無理なエントリーをしてしまう事が多くなつてしまい、負の連鎖に突入してしまいます。

この後、何が何だか解らなくなった時期が来ます。

焦りからか、ムキになることが多くなり、マスマス負の連鎖です。

そのため、自信喪失からか、エントリーが怖くなり、エントリーが出来なくなりました。

それで、負の連鎖を打開するために、再度、仮想トレードを始めました。

少し自信を持てた時に、ミニ1枚で、エントリーの練習をはじめ、徐々に枚数を増やしていききました。

<勉強方法>

○直伝を何度も読み理解。

○日々メールを読むだけでなく、講師の方の、考え方のポイントと思われるところは、ノートに書き写して

コピーしたチャートも張り付けておく。

これを、時間を見つけては、読み返して理解。

○日々メールの15分チャートをコピーして、講師の方々のエントリーポイントを手書きにして理解。

必要によっては、60分、5分も添付。

3年程、続けました。

○マネックスの15分、60分チャートをコピーして、紙等でローソク足を隠し、少しずつ

動かし、エントリーの練習。

エントリーが解らない時は、日々メールで確認します。

現在はドリームチャートで練習しています。

○自分でシナリオを書き、日々メールに書かれている講師の方との比較。

<勝てるようになったポイント>

○チャートを見続けることによって、何か見えてきた。

○波動の時間を考えるようにした。

○シナリオを書く事によって、細かいポイントを考えられるようになった。

始めはほとんど書けませんでした。

酷いときは、「解らない」としか書けなかったです。

○各移動平均線の数値、フィボナッチの数字、一目計算の数値など、必要と思われるデータを書き出し。

それらと、支持抵抗との兼ね合いを見ておく。

○無理なエントリーは止め、解らない時は見ているだけにした。

○自分のシナリオのようになったら、エントリーするようにした。

○LCを受け入れる気持ちでエントリーする。

○大きく儲けようと思わない。

エントリーから、利益が取れたら感謝して、後悔はしない。

ただし、自分のトレードを見直し、次に繋げて行く気持ちは必要だと思います。

<現状・今後>

毎日、細々した雑事が多く、週のうち1日は仕事に出かけたりと、パソコンの前にゆっくり座る時間が少なく、エントリータイミングを逃がしてしまう事もよくありますが、

こうして、利益が出るようになって、感謝の気持ちで一杯です。

以前は、個別株、オプションもやりたいと考えていましたが、

自分の器用でない性格から、今は、225先物だけでやって行こうと思っています。

でも、まだまだ十分な納得できるトレードが出来ていないと感じるので、(精神面も含めて)これを改善し、自分の中で納得いけるトレードを目指したいです。

これから老後を迎えますが、毎日やることがあると言うのは、

とても嬉しく、感謝しています。

これからも、あまり無理せず、体調を考え、コツコツとトレードをやっていたらと、考えています。

MA様 2012年5月入塾

現在、私は57歳になります。

労働収入で稼げるのは65歳位まででしょうか。

あと8年ほどで労働寿命が来ることになります。

私は相場で稼ぐのは権利収入的に考えています。歳を取ってもクリックさえすれば出来ます(笑)

財産も無い。今の時代は年金も当てにならないです。少し大袈裟かもしれませんが相場で実力をつける以外方法が無いと思うのです。

それどころか、悠々自適な老後が待っていると思うと努力せずにいられません。

相場塾は現在で4年半位になります。

私が相場において一番難しいのは『自己コントロール』だと思っています。

勝てなかった時は値動きを追いかけていました。足を切り上げたとか、MAにタッチしたとかの理由でエントリーしていました。

一見利には適っているのですが 勝てなかったです。

売買回数も多かったです。幸い、相場塾で勉強しているので少し負けか、トントン位でした。

現在は225先物とFxの売買をしています。

225先物では5分足チャートを見ないようにしています。

5分足チャートは上に下に値が動き見ていて勝てそうな気がします。

しかし私の場合、自己コントロールが効かなくなり結果、うまくいかないのです。

売買は15分チャートをメインにしています。15分、60分チャートでトレンドを判断し、15分チャートで買いの場合はボトムらしいポイント、売りの場合はピークらしいポイントを時間経過、価格、支持抵抗を考慮したシナリオを作成し待ち伏せします。

シナリオ通りになればエントリー、ならなければ見送りです。

以前(勝てなかった時)より売買回数は減っていますが、この辺が自分にとって適正な売買回数と判断しています。

私にとってはこの方法が自分の感情に振り回されること無く、自己コントロールができ、自分の基準に合う売買をする方法です。

現在でも売買単位は小さく相場塾の会費は結構な負担になります。

でも、相場塾講師の皆さんの相場に対する進化が止まらない限りもったいなくてやめられません。

タク様 2011年4月入塾

48才の会社役員です。

入会して4月でまる6年になります。

6年前に役員になったのですが、1年契約ですので仕事のほかに収入の源泉をもちたかったのが、入会したきっかけです。

結婚が遅く、長男がまだ2才、次男が妻のお腹の中でした。

役員になった嬉しさの反面、将来に不安を感じたのです。

なぜ相場塾だったかといいますと、勘です（笑）。

しかし、実売買までに半年は勉強が必要という考え方に心から賛同できたのが、長い間お世話になっている理由のような気がします。

実社会でも、お金を稼ぐには長い経験（勉強）が必要なのは分かり切っていますから。

おかげさまで最初の4年間ほどは仕事が順調すぎるほど順調で、日々メールは斜め読み。

直伝メールも何度か読んでみたものの、再生するチャートも気が向いたときに動かしてみるという感じでした。

大きな転機は二年前、交通事故に遭って2週間入院を余儀なくされたときです。

社会に出てからこれまで、一度もまとまった休暇を取ったことはありません。

幸い症状が軽かったこともあり、入院中のこの機会に相場に真剣に向き合ってみようと思ったのです。

実際に相場に参加する前に、2つのことをやってからにしようと決めました。

① 再生チャートで 1万時間分 見る（シミュレーション売買をする）。

見た日に該当する日々メールを復習する。

（幸いにも4年分のストックがありました）

② 直伝メールを真剣に 13回 読み込む。

（誰でも13回読めば頭に入るとだれか言っていました）

再生チャートは1日5日分を、直伝メールは20ページ程度を毎日のノルマにしておりました。

そして、その結果をエクセルで入力し、1万時間までいま何%まで行っているか日々確認できるようにしました。

これが思いのほか効果を発揮し、なんとか続けることができた次第です。

また、日々感じたことや勉強した内容をノートに書くようにしています。

これはいまでも続けています。

正直6千時間ほどチャートを見ると、ほとんど新しい理論は出てきません。

ドリームチャートを見ながらエントリーポイントをシミュレーションしても、ほぼ講師と

同じタイミングになってきます。
実売買に移りたくりましたが、我慢しました。
そして、昨年末にめでたく1万時間に達しました。
今年から講師の言いつけ通り、ミニ4枚での実売買に移行しております。
相場日誌を付けるのも忘れずに。
最初のエントリーで売と買の操作を間違えてびっくりしましたが(笑)、幸いにも現在わずかにプラスで推移しております。
すべてのトレンド判断が同じときにエントリーしておりますので、今年はチャンスも少ないですが…。
また、会社での仕事の合間なので、相場ができる日も限られます。
いずれにしてもこの枚数なら、負けてもストレスなく次のエントリーができます。
今後はオプションにも挑戦したいですね。
来年はミニ10枚でやれるようにするのが目標です。
役員定年の65才まで働けるか分かりませんが、相場にはゆっくりと取組みたいと思います。
現在も本業は順調ですし。
どのような業界にも、〇〇協会とか〇〇協同組合という組織があって、業界の動向や法規制などの情報交換を行ったり、勉強会を開くものです。
私は相場塾をこの位置付けにしております。
相手を職業として捉えるなら、ひとりで情報収集するリスクを考えなければなりません。
3人の講師がそれぞれの視点で情報発信してくれるような組織は、私の知るところ他にありません。
最近はおドリムチャートや波動ソフトの無料配布など、特典もさらに充実してきました。
相場の独り立ちを目標にしていることは承知ですが、相場に参加するかぎり、相場塾にお世話になるつもりです。
今後とも、よろしく願い申し上げます。

ふじたろう様 2012年12月入塾

2012年12月に入会してから4年以上が経過していますが、勝てるようになったのは入会して約1年半後くらいでした。

約6か月が経過して直伝メールを読み終わったところにデモトレ2か月くらいしてから本番トレードを実施。

デモトレでは月利5%くらいで安定していましたが、本番トレードに入ってから、『エントリーを躊躇』、『ロスカットが遅れる』、『利食いが早い』と心理的な部分の未熟さを痛感。約2か月で資金の3分の1を失うことになりました。

今から振り返ってみると、入会してから1年間くらいはどうしても講師の方々と同じ場所でエントリーすることに躍起になっていた気がします。

しかし、初心者と講師の方々のスキルには大きな壁があることを実感し始めたころに、60分足にトレンドがあるときだけEMAアンチだけをするという単純なルールでそれ以外のエントリーポイントを無視することにしました。

講師の方のトレードをまねることを諦めたわけではないのですが、徐々に真似られるようになれば良いというマインドチェンジを行いました。

すると相場もアベノミクスで上昇相場が継続していたためか、気が付いたらプロフィットファクター2.8、ペイオフレシオ1.7という2013年の成績で単純なルールを淡々とこなしているうちに統計で考えることを見つけられた気がします。

その後は、徐々にEMAアンチ以外の自分の得意技を増やしているという感じですが、入会してから4年以上が経過していますが、未だに60分足の応用の売りなどは自分のものにはなっていないので、なかなかその場所では様子見が多いです。

今から過去を振り返って自分が勝てるようになったポイントはEMAアンチだけに絞り自分に自信がない無駄なエントリーをしないことだった気がします。

前久保様 2010年7月入塾

自分の世界をつくる

私は2010年7月の入塾ですので、今年で7年になります。

2015年春までは仕事をしておりまして、定年でチャート研究に専念できるようになって2年が経過しました。

自分の仕事がありますと、どうしても時間の制約があって、思ったように勉強が進みませんでした。

しかし、ひたすら自分なりの資料を作り、蓄積してきました。

まず、日々メールをワードに張り付けて、リンクのチャートも呼び出して、貼り付けます。こうすると、日々メールを自分の好きなフォントサイズで、ワードで通読できるようになりました。

ついでに、ワードをPDFに変換して、さらに読みやすくしておきます。

これらは年度別にして、さらに月別のフォルダに保存します。

日々メールも同じで年度別、月別のフォルダに保存をしておきました。

さらに三人の講師別に「相場手法の基本」のフォルダを作り、日々メールで講師の先生方が述べられた相場手法をコピーしてまとめてあります。

どんなに忙しくても、これらの整理だけは必ず行うことを日課としました。

サラリーマンの時は、実戦よりも、勉強をする方を優先しました。

実戦は平日の休みが取れる日のみとしました。

私は記憶力が人より弱いので、憶える工夫をしました。

たとえば「グランビルの8つの法則」を憶えるのに、移動平均線と価格の交差を動物にたとえました。

買いの法則の1・・・下げから横ばい後上げ出した移動平均線を下から上に価格が抜ける状態・・・私はこれを「ほたる」と命名しました。

水から「ほたる」が飛び立つのをイメージしたのです。その後「かも」「吹き値=売り」「とんぼ」

売りの法則・・・「もぐら」「突っ込み=買い」「あざらし」「どじょう」などです。

移動平均線を水にたとえて、価格を動物にたとえました。

無味乾燥な法則がいくらかマイルドに感じられて親しみが湧きました。

入塾経歴が長いばかりで、参考になる学習方法がいまだに確立出来ておりません。

これからも、努力をしたいと思っております。

実戦成績はおかげさまでこの7年間大きな損失もなく、少しずつ少ない金額ですが、利益が出るようになりました。

私が特にお勧めするのは、オフ会への参加です。

私は、4回参加させていただいております。

講師の顔を拝見すると意欲が湧きます。

さらに同志と巡り合える幸運もあります。

相場は幸運も必要です。

相場塾というすばらしい勉強の場を見つけた方は、すでに大きな幸運を手に入れていると思います。

あとはこの幸運を糧にして、どれだけ努力を積み重ねるかの自助精神のみと信じます。

私はさらに最低5年は勉強させて頂くつもりであります。

ぜひ、私の新世界を作りたいと思っております。

頑張ります。

毎日、これほど、充実した気分で勉強できるのを感謝しております。

ありがとうございます。

RED様 2011年1月入塾

入会してから気づけばもう6年ほどもたっていました。おかげさまで今日まで相場で生き残ってくることができました。相場塾の講師の先生方本当にありがとうございます。どうやら長期入会者に分類されているようなので(笑)、入会のきっかけよりは、入会してから今までについて振り返ってみたいと思います。

6年間のことなので長文ですし、自分のなかでのまとめなので参考になるかはわかりませんが適当に読んでください。

私は基本的に、日中は本業があり、相場をみることは一切できません。

そして、多くの個別株のファンダメンタルを分析する時間ありません。

いかに効率よく相場に向き合えるかが課題でした。

そこで、ナイトセッションもあり、基本的には1銘柄である日経225にたどり着き、友人から聞いて相場塾への入会を決めました(残念ながら私に教えてくれた友人はすでに相場から撤退してしまいました)。

その後は相場塾で勉強しながら仕事が終了後にナイトセッションに臨む日々が続きました。そして現在も日経225をやっているかという、。。。。。

現在はほぼFX一本でやっております。

FXは24時間参加が可能であること(参加可能というだけで、自分的には参加する時間は大体決まっています)

そのため海外を含め、場所を選ばないこと、そして自分的にはチャートがきれいに感じる事が理由です。

簡単に言えば自分のスタイルに合っていて、仕事と両立するのにあまりストレスを感じないのがたまたまFXだけだけです。

相場塾でもいわれていますが、相場の原理原則は同じで、相場塾の教えはFXに関しても全く問題なく当てはめることが可能だと思います。

そして、その成績はというと。。。

「ちゃんと勝てるようになって、ポチポチ儲かっています」

というのが正しい表現でしょうか。

FXのみの収入で、豪遊生活を送れるほど儲けてはいませんが、ポチポチで満足しています(笑)。

もちろん最初は(今も?)思いつき儲けたいとは思っていますし、その気持ち自体は悪いことではないと思っています。

でも、以前ほどガツガツしていないようにも思います。

以前は勝てば自慢したくもなりましたが、今はそうでもありません。

負けが続くこともあります、それほどあせることもなくなりました。

その気持ちの変化は、ある意味ちゃんと勝てるようになったからかもしれません。

そして、本業以外でも儲けることができる手段があるということは想像以上に人生の幅を広げました。

本当に感謝しています。

では勝てるきっかけになったものはなんなのか？

相場塾の基本は理解していることは前提として、その他に自分で自覚できているもので、勝てるようになった要素として思い当たるのは、主に2つ。

時間の概念と、統計結果に従って確率的に考えることです。

そして、それ以上に、ちょっとした思考の変化が理由だったように思います。

その思考の変化を与えてくれたものは、いつも朝吉先生が日々メールで相場塾の原則であるエントリーの仕方を書いてくれて、その一番最後の文。

「テクニカルなんていい加減で信用ならないので、、、」

たぶん誰も気にしていない一言かもしれませんが、これはすごく大切な言葉のように思います。

相場塾に入っておられるみなさんは相場に聖杯を求めることはよくないことであることは知っていると思います。

相場塾で教えていただいていることは間違いなく相場の原理原則で、相場と向き合うにあたり必要不可欠な知識だとずっと感じています。

でも相場塾で勉強し、知識が付き、講師の先生方のすごさがわかればわかるほど、気づかないうちに相場塾の手法に対して聖杯を求めている自分がいることに気が付きました。

- ・これだけ相場塾で勉強したのだから絶対勝てるはずだ。
- ・講師の先生たちと同じようなポイントでエントリーできなければならない。
- ・相場塾の教えではこうなるはずだから、想定通りに動かなくてはならない。
- ・75本移動平均や、支持抵抗では必ず反発するはずだ。 等々

知らず知らずのうちに強い信念とといいますか、期待とといいますか、そういうものが出来てきていました。

もちろん相場塾で習った知識をもとにシナリオを作り予想するのは必要です。

しかし、知識や経験が付くにしたがって自分の持ったポジションや、自分の知識に過度な自信と期待を持ちすぎて、フラットな目でチャートを見られなくなっていたように思うのです。

そこで負けはしないが大きく勝てもしない長い停滞があったような感じがします。相場塾で習う知識は相場の原理原則で非常に有効な手法です、しかしそれはあくまで、テクニカル的にそう動く可能性がやや高いことを示す材料に過ぎず、そうならないことも多々あるって考えられるようになってからはフラットな目でチャートを見られるようになり、相場に逆らわずに素直に取引できるようになったと思います。

チャートがフラットにみられるようになれば変な自分の期待や恐怖にとらわれずに、相場塾で学んだ知識をフル稼働して危険を察知したり、チャンスをものにしたりできるようになったように感じます。おそらく先生方は多くの知識を持っているだけでなく、相場をフラットに見ることを、空気を吸うように自然に行っているのだと思います。

相場塾で教えていただける知識をしっかり吸収し、そしてテクニカルに過度な期待を持ちすぎず、相場塾の知識を完全に利用できるフラットな精神状態でチャートを見て、チャートの動きに従う、これが今のところの自分の答えです。

決して今もそれが完全にできているわけではありませんし、また、色々かわっていくでしょうが。最後に、以前オフ会で、講師の先生方から自分で稼げるようになって相場塾を辞めていく方もいるとお聞きしました。でも自分的にはそれは本当かなあ？と疑問になります。

なぜなら、6年間在籍していると、相場塾自体が進化してきていることがわかりますし、おこがましいですが、先生たちも進化していっているように思うのです。思いつくことだけでも、時間の概念が出てきたり、トレンド判断がよりシンプルになったり、FXのことも取り入れてくださったり、オプションの手法が出てきたり、講師の先生方と直接お話しできる機会が多くなったり、統計ソフトが出てきたり、ドリームチャートが使用できるようになったり、様々な変化があります。

今のところ私は先生方の足元にも及びませんし、たくさんの学ぶべきことがあります。

しかし、もし文句ないくらい儲けられるようになったとしてもおそらく相場塾はやめないと
思います。

だって先生方や塾のみなさんと一緒に勉強して、時代に合わせて手法が進化して、みんな
トレードしていることが味わるなんて楽しすぎるじゃないですか。

なので、これからも自分のペースで、相場塾とともに相場を学んでいきたいと思
います。

まだまだ未熟者ですが、今後とも末永くよろしく願いいたします。

Gu nyu 様 2013 年 4 月入塾

2013 年 4 月に入塾させていただきました。

約 4 年経ちますが、入塾して 1 年半位は日々送られてくる直伝メール、日々メールがシャワーの如く降り注がれ、戸惑い、日々メールに至っては何を言っているのか、ちんぷんかんぷんでした。

取りあえず直伝メールはプリントアウトして、各項目ごとにファイルして解り易い項目を仕事の合間に読みノートに抜粋し書き留めておく程度でした。

日々メールに至っては理解できないので興味のあるメールしか読んでいませんでした、日々メールに何度も直伝メールを噛み砕いて解説した文章を読んでいるうち、「あつ、こういう見方、考え方なのか」と、少しずつ理解できるような感じになり、あるとき、ある講師が、ダウ理論、グランヒルの法則、支持抵抗、この 3 つだけでも十分勝てますので完全マスターする事！

と日々メールを見て、これだけで勝てるなら、と、姑息な自分なので、ノートに書き写し自分なりに勉強してきましたが、ノートに書き写しているうち、これも解らない、あれも解らない、となり結局殆どの項目を書き写すことになりました。

このころには日々メールの内容も理解できるようになり、あれも大事これも大事となり、プリントアウトし、まとめて文章に書き直したりしてきました。

今、思うことは入塾するまで、全く相場のことを解らないまま、無謀なことをしていたのかとおもいます。

相場を知り尽くしたプロの人達に勝てるはずがありません。

私は現物株しかやりませんが（先物は自分には早いと思っていますので、調子にのって大火傷したこともありますし）。

原理原則に従ってトレードする、相場に逆らわない、を肝に銘じながら取り組んでいます。

私はスロースターターなので、まだまだ勉強中です。

バーチャルトレードを重ねているうちチャートの動きも大分見えてきたようで当たるようになりましたが、統計ソフトを使い始めて、日日は浅いですが、より慎重になったかと思えます。

最近シナリオ作成の為のデータ表&波動統計表を 10 日分先に作っておいてから、バーチャルトレードするようになりました。

試行錯誤中です。それから何ととっても相場塾に入って最大の強みは相場の勝ち組である、ついでに仙人講師、法善寺朝吉講師、はぴはぴ講師の実トレードを解説付きで見ることができる、

こんなことは他のサイトでは無いと思います、こんな素晴らしい環境にいられることに感謝しております。

今後ともご指導よろしくお願ひ致します。今後の目標は常に冷静でどんな状況でも対応できるように、一喜一憂しないで、相場に取り組めること。

“損切命”。以上です。

大空クジラ様 2013年4月

定年退職後の専業トレーダーを目指して、勉強中です。

入塾した当時は、日々メールを理解できなかったので、直伝メールを読み込み、ポイントをノートに書き出しました。

直伝メールを3回程度読み込むと日々メールの内容が、しだいに理解できるようになったので、

直伝メールを読み続けながら、日々メールとチャートを見比べ理解を深めました。

日々メールの内容が理解できシナリオが書けるようになるまで、一年程かかったと思います。

現在の勉強方法は、

1. 日々メールのピークボトムを印刷し、ピークボトム用の A4 ノートの貼付ける。
2. 日足、60 分足、15 分足について、次の項目を確認し、シナリオ用 A4 ノートに記入する。トレンド、移動平均との関係、移動平均の拡散・収斂、ピークボトムに対するフィボナッチと価格の関係
3. 明日のシナリオを次の項目について考え、シナリオ用 A4 ノートに記入する。る。ギャップアップ、引け値付近、ギャップダウンそれぞれに上、ヨコヨコ、下の 9 通り。
4. 翌日にチャートを見ながら、仮想売買を行い、日々メールと比較し、良かった点、反省点を考えシナリオ用 A4 ノート記入する。
5. エクセルファイルに収支を記録する。

以上で一日、二時間程かかります。

仕事で時間が取れないことも多いので、休日に行うことも多くなります。

ここ半年の仮想売買の成績は、勝率 90%弱です。

もう一年、勉強を続け、専業トレーダーになる予定です。

billiy (ビリー) 様 2012年11月入塾

いつもお世話になっております。早いもので、入塾してから4年以上経ちました。休止の時期もありましたが、今まで続けてこられたのは偏にメール内容の充実さや、毎日配信されることでルーチンワークが習慣化したことにあります。

「やらなくては」という義務感がどんなに疲れていても私をPCの前に座らせてくれます。講師の方々も毎日メールを書き続けるのはとても大変だと思います。

本当に感謝しております。

日々メールのバックアップは

1.メールソフト、2.Webメール、3.テキスト(文章)+Jpeg(チャート画像)

の3種でバックアップを保存しております。

外付けHDDへのバックアップも行っています。(これは非常に重要です!!)

まず、初めから私はビギナーズラックの恩恵を受けたことは無く、バーチャルトレードでも負けの連続でした。

日々メールの中で、入塾後半年間は直メールの勉強。

トレードもバーチャルトレードで、と教示していますが、

私の場合歩みは遅く直メールの習得(とは言っても完璧ではなく理解できた程度です)に1年以上掛かりました。

ただ、それをトレードにどう生かして良いか分からず、バーチャルトレードをしては負け、又勉強に戻ってはバーチャルトレードをする、の繰り返しでした。

怖くて本当にこのままリアルトレードに行けるのだろうか？

自分とトレードで成功している相場塾の仲間や講師との違いはなんだろう？

と考えながら、思い悩む日々でした。

ある時、このままでは駄目だ！と思い立ち、一旦バーチャルトレードから離れ、これまでの相場日記と日々メール、直メールを突き合わせてじっくり違いを確認してみました。

エントリーのタイミング、エントリーや様子見の理由、玉操作に入るタイミングや理由等、1つ1つの理由が一見バラバラに見えてもマルチチャートでみた時、大きな流れに乗ったトレードで判断する事。

そして何よりもピークボトムによるトレンド判断をしっかりと理由づけに取り入れていなかった、これが最も大きな原因である事に気づきました。

ここまでが3年です。相場塾生なら皆知っている基本的な事ですね。

でもそれを言葉で追うのと、実際のトレードで無意識に使えるのとでは本当に大きな違いがあるのだと痛感しました。

この頃、DC（ドリームチャート）が登場し、練習し始めると少しずつですが、勝てるようになってきました。

そしてこの時に習慣化に加えたのが、日々メールの index 化です。

日々メールも長期に亘と、何時のメールに何を書いてあるのか分からなくなってしまいました。探すのも一苦勞です。

私は復習する時にとっても大変な思いをしました。

なので、入塾から現在までの日々メールの内容を簡潔に表に纏めてみました。

（現在は週末に日々メールの復習と一緒に EXCEL に纏めています）

ただし、初めに作成した時は（約3年分）ものすごく面倒くさかったです。

手間も時間も掛かりました。10日位掛かったのを覚えています。

でもこれにより復習の効率化が非常に UP しました。この項目は何年何月何日の日々メールに書いてあると探しやすいです。

そして、統計ソフトの登場によりシナリオ作成や場中の見方に対して、追認や考え方に幅が広がり、トレードがしやすくなりました。

条件を過去チャートで確認するのも役に立ちますし、24時間使えます。（しかも DC も含めて無料です。これはすごい嬉しい事です!!）

これらの役に立つ道具を使い、今後も歩いていきたいと思います。

歩みは遅いですが、着実に前を向いていると思います。くじけそうになる日もありましたが、今後も1歩1歩進んでいきたいと思います。

これからもどうぞよろしくご教示ください。ありがとうございます。

s.y 様 2011年2月入塾

相場塾に入会して早いもので6年になります。

その間、3人の講師を初め元塾生から講師になられた方々から内容の濃いご指導をして頂き私自身とても成長したと思います。

入塾当初は、直伝之書を読んでも理解できない割合が多く大変でした。

それでも速さを競うもではないので自身のペースで進めて下さい。

と講師も言われていたので少しずつ勉強を進めて行きました。

ですので1年程は直伝之書と日々メールで講師が伝えている事の意味、相場の基礎を理解する事についやしました。

その後、仮想売買を初めて学んだ事が正しいのかどうか日々練習しました。

仮想だと実際に資金が動かないので意識はしなくても気持ちのどこかに安心感が有り緊張感に欠ける事も正直な感想です。

けれども、自身の癖や弱点のようなものはその時点でも現れます。

その修正をしつつ練習していきました。

そこそこ手ごたえ感じたので、少額からの実取引始めました。

この時点で入会して3年程していました。

同時期また後に入会された方で早い方でしたら、卒業された方もいらしたかと思います。

実取引までにこれほど時間をようしたのは、一度退場を経験しているので慎重になっていたからだと、実取引してみて思った事は、

講師も言われてように、「頭で理解している事と出来る事は違う」まさにそれでした。

少額でも真剣勝負の世界、緊張感がちがいがちが張り詰めます。

あれほど練習して、ある程度の自信が付いたにも関わらず、分割売買、シナリオ、損切、どこえやらお粗末な結果に。

幸い大きな損失にはならなかったのですが、仮想売買の時も自身最大の弱点はメンタル面だどこを何とかしなければどうにもならないと思い過去の日々メールや、直伝之書でメンタル関する部分を見直したり、実取引で確率の高い所でエントリーして少額でも勝るんだと自分に自信を付けるようにして行きました。

メンタル面では、この勝ち癖を付ける的な方法が一番自分には効果があったように思います。

その後も、数えきれない程の失敗や、心が折れる経験をしてきました。
講師が自身と同じ失敗を塾生がしないようにと教えてくれた事と同じ失敗もしました。
その時人は自分で経験しないと解らないものなのだと新ためて思いました。

実取引を初めてから、本当に多くの経験をして、現在では相場の考え方や、シナリオ、見送る場面、攻める場面、多くの面で講師と同じポイントや考えになっています。
仕事の関係で以前より相場に充てる時間が限られてしまいましたが、参加するときにはたまにだからと言って手法に合わない時は、無理にエントリーせず少しずつ資金を増やしております。

いつしか、負けなくなりましたがきっかけがなにかは解りません。
あと統計ソフトは、私のようなメンタル面が弱い人間には非常にありがたいです。
相場の流れの目安になります。
今思うのは、相場で利益を上げている人は全体の10%人たち、その方たちは自分の手法に対する自信があってそれを信じて相場をしていると思います。
その自信とは、言葉で表現するとしたら、それしかないから自信と言っているだけで何か別の感覚を掴んだ人たちなのかと思います。

私も、その方たちに少しでも近づけるようにこれからも精進してまいります。
どうぞ、これからも宜しくご指導お願い致します。

トム様 2013年4月入塾

相場塾で勉強後、下記成果が見られました。

- ①トレードの無駄打ちが減った
- ②勢いにつられてトレードする事がなくなった、往復ビンタも食らわなくなった
- ③チャンスが無い時でも焦らず待てるようになった

ただやはり勉強と実践での違いは大きく、利食いとことん伸ばせる精神力、冷静に相場の状況を分析する事に課題が残ります。

すこしずつですが、自分に合ったトレード方法が見えてきて、日々改善を行っているところです。

特に、マルチチャートで全体を俯瞰的に見る方法は役に立っています。

今後も継続して日々メールを基に勉強し、分析し、更に勝ちを広げられるようにしたいと考えます。

地味でも統計を取り続け、直近や長期の傾向を探り続ける必要があると感じます。

王道に近道はないと実感しています。

今すぐには成果に結びつかなくとも、継続すればいつか結果に結びつきます。

直伝メールの時間が経過したら、トレードの経験を積んでから、失敗してから改めて読むとそのたびに新しい発見があります。

此方もやはり継続が鍵だと思います。

直伝メールで良い情報を得たと思わず、統計を取り、実践で試し、自分に合っているかよく検討し、自分の血や肉としなければ何なりません。

本当に地味ですが、統計を取り、戦略を練り、実践し、反省をしての繰り返しでしか前に進めないと思います。

遠い自分の目標も最初の一步、日々の一步ずつが重要になると感じています。

引き続き、日々メールの配信をお願いします。

pirope 様 2013 年 7 月入塾

いつも大変お世話になっております。

この度レポート募集ということで、大変恐縮なのですが勉強方法、特に相場日誌の付け方について書かせていただきたいと思います。

というのは私も他の人の勉強方法に大変興味がありますし、自分のしていることは他の人から見てどうなのだろう、と思うからです。

私の相場日誌は、現在パソコンに日記のソフトを使って書いています。それまでいろいろな方法を試しました。

チャートを印刷したり、ノートに書き綴ったりです。手書きのほうが好きだったのでそうしていたのですが、煩雑で面倒な割に振り返ると見づらい、と思って、一つに定まらない日々でした。

それで日記ソフトにつけだしてからは色々なことが好転したように思います。

具体的には、60分足と15分足のチャートをペイントに張り付け、15分足のほうにその日の自分のエントリーと理由、講師のエントリーと理由を 矢印で “ここ”とマークして書き出します。

そして週末に一週間分の日誌を一枚にまとめて日曜日の日付に保存します。

こうすることによって一週間の流れが一目で把握でき、クリック一つで過去のものが見ることが出来ます。

ピークボトムとシナリオ、場中のメモはノートに手書きしています。ただ、見直すのは圧倒的に日記ソフトのほうが多いです。

・・・とこれだけなんですけど、私にとっては大発見で、書くに簡単、振り返りも簡単で、ルーチン作業としてこれは浸透することが出来ました。

さらにドリームチャートでいろいろなパターンのチャートを集めて分類して取っておく、という事にも使っていて、もっといいソフトがあるのかもしれませんが、とにかくこれにも良いです。

相場は自分にとってまだまだ簡単なものではないのですが、ずっと学び続け、理解を深めていきたいと思っています。よろしく願いいたします。

やっさん様 2013年4月入塾

相場塾に入塾する前は、調子のいい時は勝てるが、波が悪くなると負けが続き、結果トータルで損失が多くなっていました。

少し本を読んだり、他力本願で商材を買ってみたりしたが全く駄目であれこれ悩んでいる時に、たまたまネットで相場塾を知りダメ元で入塾しました入塾してから、考え方が180度変わり
まず自分の投資スタイルを確立しなければならないと
そのためには、自分自身で勉強し身につけていかなければと気が付いた
今までは楽をしようと食べる魚を求めていたが、相場塾では魚の釣り方を教えてくれる。

入塾当初は、相場に対する考え方がかなりひどかったので、学んでいく過程で少しずつ進歩していくのが、実感できてきた
先生方の売買の理由やタイミング、見送りの理由など事細かく解説してくれます
はじめて日々メールを読んだ時は衝撃だった
何よりも、ここまで、すべてを公開してくれる所は他にないのではないか
入塾した頃は、理解度が低く、時間がない理由のせいにして学ぶスピードは遅かったが、それでも3年たった頃には、勝ったり負けたりトントンの状態になっていた

その頃に相場塾のオフ会があり、先生方や塾生の仲間との話の中で
負けない状態ならば、もう少しで勝てるようになるとアドバイスをもらい
負けているパターンを検証した結果、エントリーしてからある程度時間が経過しても
ここから思っている方向へいけば儲かるからもう少し我慢しようとする欲を出し
持ち続けて損切のパターンが多いので、時間を決めて半分を玉操作で決済するようにする
難しい場面でもここで儲け損なうのはもったいないからと、エントリーすると上手くいかないことが多い。

儲け損なうよりも損を減らす意識を持つことで難しい場面は見送る
これらの事も含め大切なことは、直伝書や日々メールにもしっかりと書かれていました
以上の事を守るようになって最近では少しプラス収支に
まだまだ修行の身です

塾生から講師になられた方もいますので、
皆さんの頑張りしだいで勝ち組に入るのはそう難しくないと思います
私自身がここまで来れたので・・・
今から思えば、もっと早く相場塾にたどり着いていれば良かったと。

相場塾の先生方や塾生の方々に感謝です！

NH様 2012年9月入塾

《相場塾の感想》

・ツイッターで他のトレーダーさんの状況を見ていて、遠回りしなくて良かったとおもっております。

(=相場塾でじっくり勉強できて良いとおもっている。)

・受験、スポーツ(武道・格闘技含む)と同様、一人では中々律することが出来ないことでも、毎日日々メールが届くと頑張りが利くので、ペースメーカーとして良い。

・直伝があるので、アレコレとネット上にあふれるテクニカルの話にキョロキョロせず済んだ。

・日々メールに出てくる他の会員さんの質問が共有出来て、勉強になる。

・MT4のピークボトムが非常に便利!

《現在の状況・今後の目標》

・兼業トレーダー

・FX(ドル円中心)を夕方以降にトレード。

・エントリー足は、

日足、4時間足、60分足、30分足、15分足、5分足。

(綺麗なチャートを探してトレンドフォロー)

・取引の頻度は2週間に1回あれば良い方なので、少ない。

(乗り遅れた動きには付いていかない。)

(もしも相場塾講師だったら「今日は様子見でした」のオンパレードですね(笑)。)

・コンスタントに勝ててはいるが、

資金が少ないから勝っているのかもしれないという課題意識があるので、

資金が大きくなってもビビらずに勝てるトレーダーになりたい。

《入会を検討している人に向けての言葉》

相場塾に入る前とは異なり、実際に入塾した後の私は、

「相場の世界は再現性のある世界(科学)ではない」という認識を持ちました。

この認識を軸足に言葉をまとめるわけですが、この世に非科学的なことは沢山あるわけで、たとえば、営業、恋愛、スポーツ(武道・格闘技含む)が、ここで述べている非科学的な世界となります。

共通しているのは「相手が存在していること」です。

人間は科学的動く場合とそうでない場合があります。

●(どんなKYでも)このセールストークを口から発すれば、必ず商談がうまくいく。

●（どんなキモヲタでも）この口説き文句を口から発すれば、必ず目当ての異性とうまくいく。

●（どんなヘタレでも）この動きをすれば、必ず試合で相手に勝てる。
もしも科学的であるならば、インフルエンザの予防接種やワクチン同様、
誰でも同じ結果が出なければいけません、そうではありません。
相場の世界も再現性の無い世界です。

同じトレンドフォローでも、相場塾の講師の先生たちは、それぞれやり方が微妙に違います。
科学的な再現性があるならば、みんな同じ動きになるはずですが、現実には違います。

ですので、授業を受けているだけで自動的に勝てるような
マニュアルみたいな情報（再現性ある情報）を期待しているならば、
相場塾へは入らない方が良いでしょう。

逆に、世界レベルのプロ野球選手やボクシングの世界ランカーといった
非科学的なジャンルで、上を目指すつもりで入塾するならおススメです。

- イチローのバッティングに再現性はありません。
- マイク・タイソンの試合運びに再現性はありません。

《勝てるようになったポイント（考え方、勉強法）》

私の場合、一旦勝てるようになった後、試行錯誤で悩みました。

（もう今は大丈夫ですが。）

以下に、時系列で説明します。

①入塾して数カ月

トレードしたい気分が非常に強かったものの、
バーチャルトレードで資金2倍になるまで実取引禁止というお達しが相場塾から出ていたため、

ひとまずはバーチャルトレードで資金2倍を達成しました。

（日中のリアル相場に張り付いていられないので、ドリームチャートの前に推奨されていたカルビチャートで実施。）

この段階では直伝の理解度も浅いことは百も承知の上でしたが、
「ひとまずの自分のスタイル」を、「ほぼやっつけ」で作り上げ、
バーチャルトレードを頑張りました。

その後、日経225ミニ、FXを実際に取り引してみても

そこそこ勝てましたので、一時的に資金は増えましたし、

10連勝したこともありますので、入塾してしばらく経った時点のレビューでも

「10連勝できて良かった」という内容を書きました。

ですが、悩み苦しみが始まったのは、この後です。

②試行錯誤・悩み・苦しみ（遠回りをしました）

上記の「ひとまずの自分のスタイル」と称しているものは、
「エントリーポイントが随分遅いもの」でした。

日々メールと照らし合わせると、講師の先生方が1回目の利食いをしたころに
ようやく自分がエントリーしている状態でした。

エントリーの遅さが自分の中での不満であり、
「せっかく習っているのだし、相場塾の先生たちのように、
もっと格好良く、早いエントリーがしたい」
「直伝の理解度アップにもなるだろう」

とあって、講師の先生方の真似をしようと思いました。
この段階では、「相場の世界には、何か再現性があるはずだ。」
という錯覚が私の中にあっただけでしょう。

真似をしようとし始めてから、やる気とは裏腹に、
成績が乱高下するようになりました。

●勝てる時には勝てるが、負ける時は負けまくる。

●すぐムキになってポジポジ病。

どうやってこの乱高下を鎮圧すればよいか？も分からず、
悶々とする日々が続きました。

③自分の言葉で考えるようになって、勝てるようになった。

その後、

「安易に真似するのが一番危ないのではないか？」「このままでは破産するかもしれない」
と思った私は、

日々メールで頻出する「自分で統計を取る」「自分の手法を作る」に戻ることにしました。
直伝を読み返し、相場日誌を毎日書きました。

●トレンドを確認する。

●調整を待つ。

●トレンドに戻る時にエントリー。

この流れで最大のネックになっていたのは、

「エントリーをためらうことだ」と認識した私は、

より長い足の流れだけでなく、より短い足の流れを徹底的に研究しました。

(①で作った「ひとまずの自分のスタイル」に不満が出てきて、

②で先生方のやり方を真似しようとした流れからしても、

何か納得できていないことがあるからエントリーをためらうのだろうと思った次第です。)

●より長い足・・・相場の大局を把握

●より短い足・・・水面下で起きている最新の状況を把握(←自分の言葉で考えたのはココ)

エントリー足を15分足にした場合、

より長い足は4時間足と60分足、より短い足は5分足と1分足となります。

4時間足→60分足→≪15分足≫←5分足←1分足

エントリー足を60分足にした場合、

より長い足は日足と4時間足、より短い足は15分足と5分足です。

日足→4時間足→≪60分足≫←15分足←5分足

※時間軸を、「長い足と短い足でサンドイッチ」する方式です。

※短い足で異変が起きていると、ダマシが発生しやすいです。

※FXでは使いやすいですが、日経では使いづらいので

日経はお休みしてFXばかりというのは、こういう背景があつてのことです（笑）。

ボラにもよりますが、

ここ最近のドル円相場の15分足押し目買いでロスカットをした時は、

玉操作なし（ストレート）のロスカット幅が6 pips でした。

①の段階で登場した「ひとまずの自分のスタイル」よりも進化しておりますし、

エントリーする時に何のためらいもありませんから、ストレスフリーです。

うまく値が伸びなくても分割売買で対応すれば大丈夫です。

（まだ少額取引だから言っているのかもしれませんが。）

次の課題は、「自分が納得している局面」を増やして、

「エントリー回数」を増やすことでしょうか。

また、質問したいことが出てきた際は、会員ページに書き込みさせていただきますが、

その際は宜しくお願い致します！

kou 様 2013 年 4 月入塾

【相場塾への感謝と私の相場スタンスなど】

相場塾へ入会し 4 年の塾生です。ここまで生き残れて相場に参加できているのも相場塾で学び続けているからです。

ありがとうございます、感謝しています。

日々メールからの学びと実践トレードを通して「相場の原理原則」を身に着ける事ができています。

私は一般サラリーマンで、勤務時間も昼勤、夜勤と変則的で相場に参加できる時間は限られています。

しかし、定年までの 10 年間は、サラリーマン生活を全うしたいと考えています。

朝吉講師が日々雑感にて、定年後でも相場に参加する時間はたっぷりあると述べられました。楽しみです。

相場の怖さの例えとして、相場初心者の方が大事な退職金を相場に突っ込んで簡単に失う悲劇などをよく聞きます。

そんなリスク管理も相場の原理原則を学んだ塾生は普通にできると思います。

3 人の尊敬する講師から、いろんな角度で相場の怖さや順張りの有益性を説いてもらっています。

おかげで多面的に考えることができ成長できていると実感します。

ありがとうございます、今後ともよろしくお願いします。